



須田っ子 第13号

学校教育目標「すすんで心や体をすこやかにする子」SA・SU・CA・DA



跳べたよ！続くぞ！「全校縄跳び大会」から（2018.2.16）

二月十六日（金）に実施した「全校なわ跳び大会」では、保護者の皆様からの応援もあり、子供たちのエネルギー全開の大会になりました。特に、学年対抗「大なわ跳び」の種目では、たった一本の大縄が作る空間に、自らの身体をなめらかに流し込む子供たちに感動しました。結果は、オリンピック並の僅差を争う記録で、五年生チームが優勝しました。

たった一本の縄が…

録画だと分かっていても、日本選手の、特にメダルが係っている競技シーンには手に汗を握り、また感動をもらいました。さて、メダルに関わる話があります。

「どんなメダルにも裏がある」これは、「メダルに両面があるように、いいことも悪いこともある」という意味だそうですね。反対に、負けても学ばべきことはたくさんあることになりそうです。そんなことを痛感させられた場面が多々ありました。

メダルがいろいろ

校長 内山 晋

どんなメダルにも…

オリンピック動画…

大会後、子供たちと各担任に伝えたいことがあります。子供たちには、自分のため（○）が跳べるなど個人目標を振り返ることを。先生方には、四月に相談して決めた学級目標（協力等の集団目標）について子供たちが達成した様々な面を話すことを。ひとつのこと（例えば、技術面）だけに注目し過ぎると、他の大切なことが落ちてしまうからです。これが、「ひとつでは多すぎる」という言葉の意味するところですね。他のことにも目を向けさせること、それは、大人の役割だと思います。

※尚、各担任の話の内容は、学校のHPに掲載してあります。

メダルがいろいろ

須田っ子の頑張りが（メダル）はこの他にもたくさんあります。例えば、この一年間の全校児童の総読書冊数が約一冊になりました。これは、昨年度の約二倍です。春の育友会作業の、図書室の環境整備が大きく影響していると思います。今後も、子供の中にある「メダルの芽」に眼を向け続けていきます。



須田小 イイね！

空から贈られた大雪も、春の足音がどンドン大地に包み込んでいく2月。体育館では、子供たちが縄跳びやドッジボール等で、体を動かす姿が多く見られるようになってきました。学習でも、校外からゲストティーチャーを招いたり、地域を教室に校外学習をしたり、学習の目的に応じた様々な学習活動に取り組みました。



2/9（金）学習参観日

連日の降雪後の参観日でしたが、のべ約60人（家庭数の約8割）の保護者の皆様からご来校頂きました。授業参観・学校評価説明・学級懇談を予定通り行いました。



2/14（水）15（木）なんでもキャッチ？

日本文化の伝統である「美しい箸の持ち方」を伝承するための、須田小児童会（須童会）主催行事「なんでもキャッチ」がありました。はさむ物は、米、小豆、大豆、ピーズ、黒豆、おはじきと、大きさも堅さも様々です。「美箸」がたくさん見られました。

須田小児童会へのご挨拶



2/16（金）全校縄跳び大会【動画】

体育館を会場に、全校なわとび大会を実施しました。前半の個人種目に続いて、後半の団体種目の連続大なわ跳びでは、オリンピックの記録並みの僅差の勝負となりました。



2/5（月）避難訓練

冬期間の避難訓練では、防火シャッターや扉が閉まった際の避難の仕方に絞った指導を行いました。防火シャッターも重さを実感したり、防火扉の通過練習をしたりしました。



2/13（火）薬物乱用防止教室（6年生）

6年生を対象に、薬物乱用防止教室を行いました。この教室の目的は、薬の正しい服用の仕方から始まり、有害な薬物から身を守る基礎的知識を理解することで、学校薬剤師さんから指導していただきました。



第6回 SASUGADAカップ (須田小ドッジボール大会)

～ 卒業間近！記念大会 ～

子供たちが熱中している運動の一つにドッジボールがあります。休み時間になると、学年を越えた仲間とゲームをしている姿も見られます。

この「ドッジボール人口」をさらに増やすため、昨年度からドッジボール大会を実施しています。今年で6回目を数えるまでになりました。

3年生以上の子供たちを対象にした大会で、学年間でハンディは一切ありません。

毎回5チーム以上の参加があります。今回は、卒業間近の記念大会と位置づけ、3～5年生までの予選大会を実施し、その勝者と6年生が試合することにしました。

※前半後半各3分間ずつの成績で勝敗を決めます。6人対戦ですので、毎回、目まぐるしい試合展開になります。

【日時】
平成30年3月5日(月) 13:10(予選)
6日(火) 13:10(決勝)

※ご都合がつかれる方は、応援をよろしくお願ひします。



第5回 SASUGADA カップ(2017.12.5)

爽やかに伝えよう感謝の思い!

～ 地域へのヒヤシンス贈呈式 ～

ヒヤシンスの香りを思い浮かべることが出来ますか。春の花の定番はチューリップですが、香りでは負けないのがヒヤシンスです。今でも小学校の頃を思い出すと、まずヒヤシンスの香りが思い浮かびます。

そのヒヤシンスの花を贈る会を、2月21日の須童朝会で行いました。これは、日頃の生活や学習の際にお世話になった地域の方々に、全校児童からの感謝の気持ちを伝えるものです。当日は、須田分館長 石崎茂様はじめ、老人会の万和会、一二三会、長栄会、そして、ひまわり会の皆さまから来校頂きました。既に、ほんのりと春の香りを漂わせている鉢もありました。感謝の気持ちを、今後も地域に伝えていきたいと思ひます。



須田っ子

キラリ

新潟県書き初め大会

硬筆の部 準特選 (5年)
準特選 (3年)
毛筆の部 準特選 (5年)

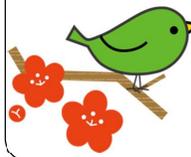
防火ポスター県最優秀賞



防火ポスターコンクールで、加茂・田上地区学年最優秀作品に選ばれていた、5年生の作品が、新潟県全体の最優秀賞に選ばれました。

鈴木さんの作品は、今後全県に配布される防火ポスターの紙面上に飾られます。

3月のカレンダー & 平成30年度の 主な行事等



3/2日(金)	6年生を送る会
3/7日(水)	卒業式練習①
3/8日(木)	校外須童会(2限)委員会(最終)
3/12日(月)	ひまわり会あいさつ運動
3/15日(木)	卒業式練習② 安全点検日
3/19日(月)	給食最終(学習4限)
3/20日(火)	短縮4限授業
3/21日(水)	春分の日
3/22日(木)	3学期終業式 卒業式予行
3/23日(金)	卒業証書授与式
3/24日(土)	学年末休業
3/26日(月)	離任式

《平成30年度 主な行事》

4/6日(金)	始業式 入学式
4/21日(土)	学習参観日・育友会総会
4/25日(水)	家庭訪問 ~26・27日
5/26日(土)	運動会
6/12日(火)	6学年修学旅行 ~13日
9/14日(金)	加茂市小学校陸上大会
9/25日(火)	5学年宿泊体験 ~26日
10/3日(水)	マラソン大会
10/20日(土)	須田小文化祭
10/26日(金)	加茂市小学校音楽発表会
3/25日(月)	卒業証書授与式

じっと見つめる先は… 春



須田小学校では、全学年で「ふるさと・須田」学習を行っています。低学年では生活科、中学年以上では総合的な学習の時間を中心に、学習を進めています。この学習の目的は三つ。活用力、対話力、故郷愛。これまでの取り組みの姿をお伝えします。

須田のときめき探し学習
須田小学校の校舎側にある洋梨園からル・レクチエの木を一本お借りしました。三年生は、初めて学習する理科でも、季節の変化を、一本の木の成長の様子を継続的に観察します。具体的な観察データを比較する中で、「他の生き物は？」と、理科で学習した

ことを活用して学びを広げていきます。
子供たちは、「花粉付け」「摘果」「収穫」を体験しながら、木の成長の姿も一緒に観察し続けました。一方で、花粉付けや摘果の意味を農家の方に熱心にインタビューする子。他方で、「常識だよ」と言う農家の子。友達との対話を繰り返す中で、「家の人から聞いて来る」と、自分の知っていることの意味が曖



花粉付け(2017.5.9)

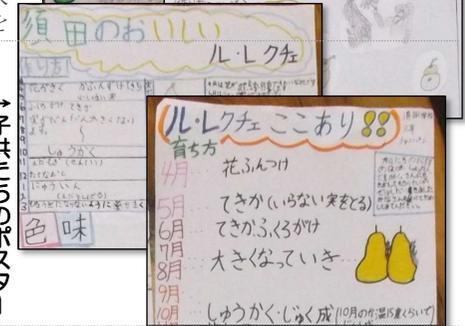
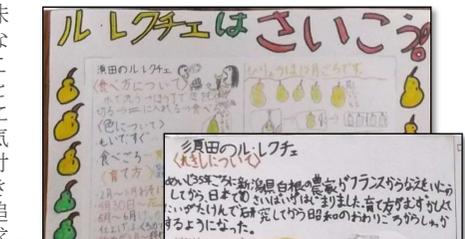


収穫(2017.10.18)

「摘果」「収穫」を体験しながら、木の成長の姿も一緒に観察し続けました。一方で、花粉付けや摘果の意味を農家の方に熱心にインタビューする子。他方で、「常識だよ」と言う農家の子。友達との対話を繰り返す中で、「家の人から聞いて来る」と、自分の知っていることの意味が曖

前に、「色が変わるまで置いてから食べるんだよ」

味なことに気付き追求を深めていく姿が多く見られました。



→子供たちのポスター

と、プチ須田農業評論家ばりに堂々とうんちくを語っていました。

子供は、学習でも何でも振り返ることが苦手です。きちんと指導をしないと、「楽しかった」「もう少しすれば良かった」等、抽象的で否定的なことでは終わらせがちです。

三年生では、一年間追求してきたことを、ポスターにまとめて、今まで学習でお世話になった方々に配ることにしました。テーマ「須田のときめき」です。